

すあなに もどり
じゃがいもを しやりしやり
かじっていると
なすこちゃんの うたが
あたまに よみがえってくる。



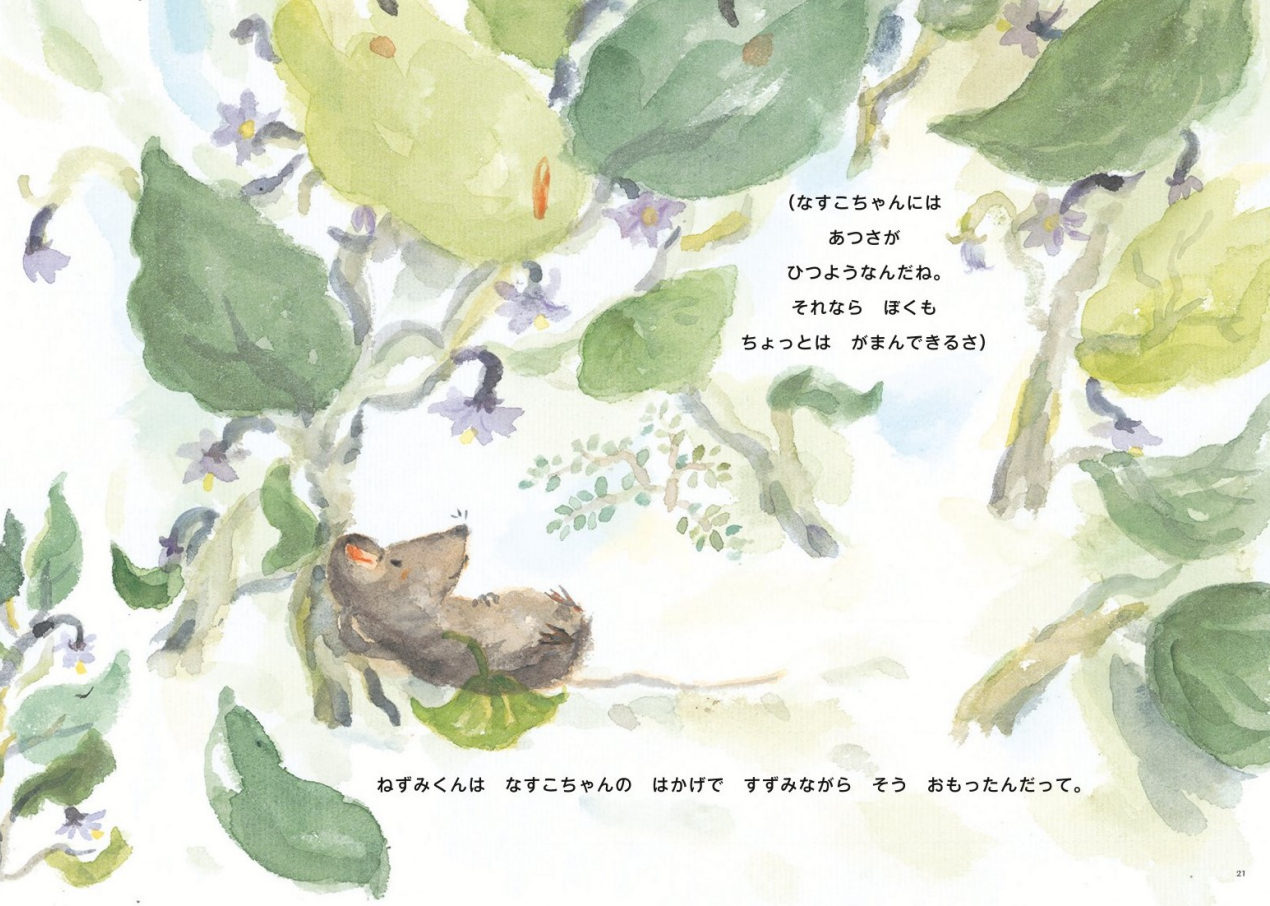
かれはの ふとんに
ねそべりながら
おほえかけの うたを
つい くちずさんで
しまったんだって。






じりじりと たいようが
てりつけるようになると、
なすこちゃん は ぐんぐん
いきを ふきかえし
ほしのような はなを
さかせていった。

あつさで ぐったりする
ねずみくんを よそに
なすこちゃん は
うたいつけた。



(なすこちゃんには
あつさが
ひつようなんだね。
それなら ほくも
ちよっとは がまんできるさ)

ねずみくんは なすこちゃんの はかげで すずみながら そう おもったんだって。




つぎのひ ねずみくんが はたけへ いってみると
なすこちゃんは やっぱり たのしそうに うたっていた。

(また へんてこな うたを うたっているよ。
どこに つちの おだんごが あるっていうんだい?)

♪ くらまみずき たっぷりふくみ
くらまみずき すうすう なかすだんご まほうつかい
つちのおだんご ふかふかベッド
なすこちゃん

ねずみくんは なすこちゃんの ねもとの つちに
そっと ふれてみた。



(あれれ、ふかふかで
きもちが いい。
それに おだんごのような
つちが たくさん あるぞ)

なすこちゃんは
うれしそうに いった。
「ねずみくん
こんな うたは いかが？」



